

## 第8章

# 廃棄物



## 第8章 廃棄物

### 1. ごみの状況

令和2年度のし尿を除く一般廃棄物の総排出量は19,517t(家庭系ごみ量15,439t・事業系ごみ量4,078t)で、家庭系ごみ量を市民1人1日あたりに換算すると約546gになります。

総排出量の家庭系ごみ量内訳を見ると、燃やすごみ量は12,071t(焼却残渣含)、資源ごみ量は2,070t、粗大ごみ量は1,298tでした。(ごみ量は四捨五入)。

臨時ごみの申し込み件数は、413件でした。また、特別有料品目の持込みは109件でした。

令和2年度の戸別収集サービスでは、ホームヘルプサービスを利用されている1人暮らしで、自らごみを排出場所まで持って行く事が困難な方向けのまごころダイレクト収集は80人、訪問診察や訪問看護、訪問介護を受けておられる方、医師の指示において自宅で治療をしておられる方、その他プライバシー保護などが必要な方の在宅医療廃棄物の収集は7人が利用されました。

今後も、4Rの推進の啓発に取り組みつつ、廃棄物の適正な処分を進めてまいります。

#### (1) 収集と処理(一般家庭)

○燃やすごみは、週2回収集を行いました。

○ペットボトル・プラスチック製容器包装(以下「廃プラ」という。)は、週1回収集を行いました。

○蛍光灯、小型家電、使い捨てライター及び牛乳パックは、拠点回収を行いました。

○古紙(新聞・雑誌・ダンボール等)及び缶・ビン・乾電池の資源ごみは、令和2年度より月2回収集し、牛乳パックは、交野市日中活動系事業所連絡会で収集により、資源化しました。

○粗大ごみは無料のものと有料のものを併せて1世帯あたり月5点まで、電話申し込み等により戸別収集を行いました。

○燃やすごみ、粗大ごみから選別破碎した可燃物、中間処理施設(四交クリーンセンター・北河内4市リサイクルプラザ)の可燃残渣及びし尿処理施設のし渣は、熱回収施設で焼却し、焼却灰は、大阪湾広域臨海整備センター等で最終処分を行いました。

○資源ごみ及び粗大ごみは、中間処理施設で廃プラや金属類及びビン等に選別し、再生処理事業者で再資源化を行い、不燃残渣は、大阪湾広域臨海整備センター等で最終処分を行いました。

#### ◆人口とごみ処理量の推移(燃やすごみには焼却し渣・残渣を含む)

年度	H30年度	R1年度	R2年度
人口	77,834	77,588	77,511
燃やすごみ(t)	11,990	12,177	12,071
資源ごみ(t)	1,740	1,721	2,070
粗大ごみ(t)	998	1,125	1,298
事業系ごみ(t)	3,869	4,291	4,078
合計(t)	18,597	19,314	19,517

※表の数値は端数処理を行っています。

## (2) 資源ごみの処理

○廃プラは、交野市・枚方市・寝屋川市・四條畷市で運営する北河内4市リサイクルプラザで選別・圧縮梱包等の中間処理を行い、再生処理事業者で、再資源化を行いました。

### ◆廃プラ・ペットボトルの処理量の推移

年 度	H30年度	R1年度	R2年度
ペットボトル(kg)	71,280	72,780	64,690
プラスチック製容器包装(kg)	896,420	880,340	920,830
合 計(kg)	967,700	953,120	985,520

○缶・ビンは四交クリーンセンターで資源ごみとして選別・圧縮梱包の中間処理を行ったほか、乾電池と拠点回収した蛍光灯は四交クリーンセンターで一時保管し、再生処理事業者で、再資源化を行いました。

### ◆缶・ビン・乾電池・蛍光灯の資源化量の推移

年 度	H30年度	R1年度	R2年度
アルミ缶(kg)	33,952	37,801	57,007
スチール缶(kg)	63,599	60,870	66,424
無色ビン(kg)	123,910	106,179	116,794
茶色ビン(kg)	93,141	88,392	87,643
その他ビン(kg)	70,736	67,083	68,414
乾電池等(kg)	16,464	15,430	17,990
蛍光灯(kg)	7,118	4,856	6,420
合 計(kg)	408,920	380,611	420,692

○古紙及び拠点回収した牛乳パック、ダンボール、小型家電は直接再生処理事業者で、再資源化を行いました。

### ◆古紙・牛乳パック・ダンボール・小型家電の量の推移

年 度	H30年度	R1年度	R2年度
古 紙(kg)	334,060	343,160	603,038
牛乳パック(kg)	9,310	8,940	9,060
ダンボール(kg)	120	170	160
小型家電(kg)	20,159	34,779	51,269
合 計(kg)	363,649	387,049	663,527

(3) 交野市ごみ減量化・リサイクル推進市民会議(4R市民会議)

ごみ減量・リサイクル推進に対する市民意識の向上と、良好な生活環境づくりを協議し、その実践活動を通して「環境にやさしい交野」の育成と4Rの推進に取り組む団体として、区長会を中心に組織され、「ごみの4R運動」や「レジ袋の削減」などを提唱し、各地域でのごみの排出マナーや意識高揚の啓発活動を行っています。

(主な事業活動)

- 1) 集団回収活動実態調査
- 2) マイバッグキャンペーン
- 3) 広報等による啓発活動

◆ 集団回収実態調査結果の推移

年 度	H30年度	R1年度	R2年度
古布・古着(kg)	101,199	72,297	47,499
ダンボール(kg)	174,690	160,197	139,070
新聞・雑誌(kg)	860,655	857,002	735,839
紙パック(kg)	2,477	2,494	2,479
アルミ缶(kg)	22,599	22,427	19,679
スチール缶(kg)	2,400	2,630	2,600
びん類(kg)	—	—	70
合 計(kg)	1,164,020	1,117,047	947,236

(4) 廃油回収

交野市消費生活問題研究会が主体となって、各地域で偶数月の第3土曜日に、家庭から出る廃食用油の回収を行いました。

◆ 廃油回収量の推移

年 度	H30年度	R1年度	R2年度
廃 油(L)	2,900	2,900	2,900

2. し尿の状況

し尿収集運搬業務は、計画的な収集日程に基づき、2ヶ月に3回、委託した4業者による収集を行いました。

規制緩和による下水道指定業者の増加と公共下水の推進により、水洗切り替えを進めています。

令和3年3月末現在、し尿汲み取り人口は699人(391世帯)で総人口に占める割合は0.9%、浄化槽人口は3,628人(1,533世帯)で総人口に占める割合は4.7%となっています。

◆ し尿処理量の推移

年 度	H30年度	R1年度	R2年度
生し尿(kL)	3,066.0	3,359.6	3,249.0
浄化槽汚泥(kL)	2,693.5	2,654.8	2,835.7